



自衛隊栃木地方協力本部

はたらくくるま in 佐野プレミアム・アウトレット広報展



制服試着を支援する隊友会の会員



車両の展示には多くの行列が出来ていた。



偵察バイクで記念撮影

自衛隊栃木地方協力本部足利地域事務所（所長 本村1空尉）は、3月3日（日）佐野プレミアム・アウトレットで開催された「はたらくくるま in 佐野プレミアム・アウトレット」において広報展を実施した。

当日は暖かく過ごし易い気候のほか、JAFや警察、消防などブースとともに、沢山の来場者で賑わっていた。自衛隊のブースには、宇都宮駐屯地より中央即応連隊の「軽装甲機動車」「輸送防護車」「偵察用バイク」及び東部方面特科連隊第2大隊の「1/2メートルトラック」が並び、募集説明、制服試着を実施し、大盛況であった。制服試着では「まだ小さいのですが、大きくなったらこの子を自衛隊に連れていきたいです！」という乳児を連れた保護者の方や、他にも「パイロットになりたい！」という小学生もいて、この日はひな祭りとなったため、多くの親子連れの来場者が見受けられた。イベント終了後は車両が駐屯地へ戻る準備をしていると、沢山の方が名残惜しそうに見送る姿も見られた。

足利地域事務所は「今後も、協力者と継続的に信頼関係を構築しつつ、地域の方と交流ができる場を大切にしていきたい」としている。



制服試着を楽しむ来場者



自衛隊ブースの様子



募集ブースで説明を受ける来場者

足利市入隊・入校予定者激励会



祝辞を述べる地本部長



祝辞を述べる足利市長

自衛隊栃木地方協力本部足利地域事務所（所長 本村1空尉）は、3月2日（土）足利市の生涯学習センターにおいて自衛隊協力団体主催による「足利市入隊・入校予定者激励会」を支援した。

当日は、入隊予定者8名、保護者12名の20名が参加し、足利市長（早川尚秀氏）にもご臨席頂いた。入隊予定者は、少し緊張した様子で足利市長や栃木地方協力本部長（1等陸佐 加藤 浩）の祝辞を真剣に聞いていた。入隊予定者代表の足利大学（航空自衛隊 一般曹候補生）樺澤 美乃里さんによる答辞では、不安と期待が入り交ざった言葉であったものの入隊に対する強い決意が述べられた。

足利地域事務所は「今後も、市や協力団体との関係を深め、入隊する方やその保護者が安心して入隊できるようにフォローしていきたい」としている。